

オフロード訓練の実施について



令和元年 10 月 4 日、久万高原町ハイランドパークみかわにおいて、オフロードバイクを使用した不整地走行訓練を実施しました。

大規模災害が発生した際、交通機動隊員は被災地の情報収集という重要な役割を担っており、白バイだけでなくオフロードバイクも手足のように操る運転技術が求められます。

各隊員は、訓練に真剣に取り組み、運転技術の向上に努めました。

訓練の様子



自然の地形を利用した不整地走行



不整地路面でのパイロンスラローム



障害物越え(ジャンプ台)



ぬかるみからの脱出

各隊員とも、土砂災害現場の路面状況に近い斜面に果敢に挑戦し、訓練終了時は、被災地で十分活動できる技術を習得していました。災害に対する備えは、装備だけでなく技術も重要であることを再認識する有意義な訓練となりました。